

第14回北信越高等学校選抜放送大会長野大会 アナウンス部門出場

2月11日、12日に長野県で開催される第14回北信越高等学校選抜放送大会長野大会に出場する福井県立武生東高等学校の塚本優希さん(上野)の激励会が1月22日、教育長室で行われました。津田教育長から「1年生で北信越大会出場は素晴らしい。経験を積んで、大きな大会へと繋いでください。」と激励を受けました。アナウンス部門は、地域の身近な話題を紹介する原稿を自ら作成し、1分の範囲内で発表します。塚本さんは、「放送部の先輩方から学ぶことが多い環境のおかげです。」と感謝し、「北信越大会では、上位に入って決勝に行きたいです。まずは発声練習で基本から身に付け、原稿作りも頑張りたいです。」と意気込みを話しました。



まちの話題 **山 海 里**



越前海岸 冬の風物詩

水仙まつり 荒波フェスタ 1月20日、21日



河野シーサイドパークで第43回水仙まつり「荒波フェスタ」が行われ、オープニングには河野観光協会長や水仙娘らが餅まきを行い開催を祝いました。県内外から大勢の家族連れなどが訪れ、熱々のせいこがに鍋や冬の味覚に舌鼓を打ちました。

地域ぐるみで文化財の防火体制を確認

文化財防火デーに伴う消防訓練 1月21日



下牧谷の浄福寺において文化財防火デーに伴う消防訓練が実施されました。消防職員・消防団員と、区民や自警消防隊など地元関係者が協力し、地域の財産である文化財に対する防火体制の確認と意識の高揚が図られました。

3階望楼から眺める歴史とロマン

中村家住宅特別公開 1月20日、21日



荒波フェスタの開催に合わせて、国指定の重要文化財である北前船主の中村家住宅が特別公開されました。2日間で538名の来場者があり、訪れた人たちは、往時の繁栄を残す豪華なつくりや趣向を凝らした繊細な意匠などに感嘆していました。

本気の本勝負

湯尾保育所「すもう大会」 1月25日



湯尾保育所で2～5歳児が出場する「すもう大会」が開催されました。腰にまわしを付けた子供力士の四股名を行司が読み上げて、「はっけよい残った」の掛け声で真剣勝負の取組が繰り広げられました。優勝した力士は、勇ましい横綱土俵入りを行いました。